

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神 社	No2	名 称	所 在	流 儀	特 徴	プ ロ フ ィ ール
1	天野神社	1	茶園獅子連	平木	ぼたんくずし		同好会的な性格が強く、好きな者同士の寄り合いチームである。昭和52年に復活した。
2	天野神社	2	藤田川南獅子連	井上	ぼたんくずし	きょうくち	藤田地区の小原、馬場、南地、小谷の4集落で運営。明治30年ごろ誕生。川北と兄弟獅子として奉納。
3	天野神社	3	鹿伏東獅子連	鹿伏	ぼたんくずし	きょうくち	大正末期に五穀豊穡を祈願して誕生。 油単は地元出身の京友禅作家林田清龍氏から寄贈されたもの。
4	天野神社	4	井上本村獅子連	井上	ぼたんくずし	きょうくち 夫婦獅子	天野神社の宮獅子として創設され、井上6集落を2班に分け交代で奉納している。
5	天野神社	5	下所・荒木獅子連	平木	ぼたんくずし	きょうくち	毎年お祭りの1か月前から練習している。宵宮のときだけに一人で舞う猩猩舞が特徴。
6	天野神社	6	鹿伏獅子連	鹿伏	ぼたんくずし		昭和12年に結成。鉦も太鼓も音色の競い合いをしていた先輩の意気込みを引き継いでいる。
7	天野神社	7	藤田川北獅子連	井上	ぼたんくずし		主役は60年の歴史を持つ鉦。その音色は町内一と言われ、連の居場所は鉦の音ですぐに見つけられる。
8	天野神社	8	高野獅子連	井上 平木	ぼたんくずし	きょうくち	天野神社のお膝元。100年余の歴史を持ち、途絶えることなく、毎年奉納を続けている。
9	天野神社	9	天野神社 大獅子保存会	平木			昭和3年に昭和天皇御即位の御大典記念行事として、有志が製作、奉納したのが始まり。その後中断していたが昭和63年に復活。平成9年には新しく3代目となる大獅子を製作した。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神 社	No2	名 称	所 在	流 儀	特 徴	プ ロ フ ィ ール
10	池戸八幡神社	1	上池若獅子連中	池戸	ぼたんくずし		伝統は100年余。昭和58年には、農協祭で最優秀賞を受賞。
11	池戸八幡神社	2	宗戸若獅子連	池戸	ぼたんくずし	親子獅子	一度絶えていたが、昭和54年に復活。子ども獅子で子どもたちも小学生のころから舞いを習得。
12	池戸八幡神社	3	池戸中央若獅子連	池戸	ひらじし		戦後一番早く獅子を復活。リーダー的役割を持ち、宵祭りには一番獅子として中央に陣取る。
13	池戸八幡神社	4	四角寺・香蓮寺 獅子連	池戸	ぼたんくずし		三木町の北部にある小さな集落で、祭りが来るたびに全員が一丸となって練習している。
14	池戸八幡神社	5	深谷獅子連	池戸	ぼたんくずし		明治の初めに誕生。戦時中、中断したが昭和50年に復活。後継者不足が深刻。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神社	No2	名称	所在	流儀	特徴	プロフィール
15	雷八幡神社	1	中免獅子連	田中	ぼたんくずし		約200年前に始まったと伝えられ、平獅子だったが、明治10年にぼたんくずしに変更。
16	雷八幡神社	2	宮尾獅子連	田中	ぼたんくずし	親子獅子	一度途絶えていたが、20年余り前に見よう見まねで再開。平成3年からは、子獅子も加わり親子獅子に。
17	雷八幡神社	3	西地獅子連	田中	ぼたんくずし	親子獅子 夫婦獅子	明治25年ごろ、屋島から亀田を経由して伝わったという。夫婦獅子に子ども獅子を加えて演じている。
18	雷八幡神社	4	朝倉獅子連	朝倉	ぼたんくずし	夫婦獅子	一度途絶えていたが、90年ほど前、春日神社が建てられた際に、東植田岩破地区のぼたんくずしを基に復活した。
19	雷八幡神社	5	穴田獅子若連中	田中	ぼたんくずし		20年位前には一人獅子も舞っていた。太鼓は最高の櫛製で独特な響きがある。
20	雷八幡神社	6	石塚獅子連	田中	ぼたんくずし		古くから若連中により受け継がれてきたが、人手不足で一時中断、昭和56年に地区の親睦も兼ねて復活した。
21	雷八幡神社	7	高中原獅子連	田中	ぼたんくずし	親子獅子	始まりは江戸時代末期で平獅子、明治末期にぼたんくずしに変えたと伝わる。高原、中原の2集落で奉納。
22	雷八幡神社	8	上田中獅子連	田中	ぼたんくずし	きょうくち 親子獅子	明治30年ごろから始まり、戦争中も休まず奉納してきた。約50年前からきょうくちを取り入れている。
23	雷八幡神社	9	天枝獅子連	田中	ぼたんくずし	親子獅子	昔は平獅子であったが、今はぼたんくずしに。昭和60年に子ども獅子を加え、親子獅子舞として舞っている。
24	雷八幡神社	10	砂古獅子連	田中	ぼたんくずし		明治の終わりごろ、高松市亀田町の獅子舞（ぼたんくずし）を習い、100年近く秋祭りに奉納している。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神社	No2	名称	所在	流儀	特徴	プロフィール
25	氷上八幡神社	1	寺の前獅子連	氷上	ぼたんくずし		歴史は明治時代の中ごろから100年余り。伝統を守るため若者で保存会を結成し、会員の親睦を図っている。
26	氷上八幡神社	2	東石塚三徳会獅子連	田中	ひらじし	親子獅子	創設されて五十数年。月1回の会合で親睦を深めている。平獅子は人間の生まれてから大往生するまでを表現。
27	氷上八幡神社	3	丸岡獅子連	氷上	ぼたんくずし	親子獅子	平獅子であったが、約80年前にぼたんくずしに変わった。一時中断したが、15年ほど前に復活した。
28	氷上八幡神社	4	長楽寺獅子組連	氷上	ひらじし	親子獅子	戦前、戦後の一時期衰退したが、フェスタを機に子獅子をつくり、親子獅子として地区一丸で伝統を守っている。
29	氷上八幡神社	5	中川獅子連	氷上	ひらじし		集落にあった獅子を二十数年前に青年会で預かり獅子連を発足。屋台は手作り。子どもたちの成長が心強い。
30	氷上八幡神社	6	氷谷原獅子連	氷上	ぼたんくずし	きょうくち	平安時代から行われているとの言い伝えがある。戦後数年休んだが、復活。最近はきょうくちも復活した。
31	氷上八幡神社	7	長生獅子連	氷上	ぼたんくずし	親子獅子	明治の初めには盛んに行われていた。平成の初めには青年会が結成され、伝統を受け継いでいる。
32	氷上八幡神社	8	川原友獅会	氷上	ぼたんくずし	親子獅子	昭和54年、奉納ができない状況に陥り、有志による現在の有獅会が誕生。昭和末期に親子獅子舞になった。
33	氷上八幡神社	9	嶽・青岸獅子連	氷上	ひらじし		静かで堂々とした風貌、特に獅子の顔の表情が特徴で、警戒心と攻撃心を表現して生きた獅子を演じている。
34	氷上八幡神社	10	福万獅子連	氷上	ぼたんくずし	親子獅子	150年以上の伝統を持つ。奉納を休んだことはなく、氏神様を崇拝する心が自慢。県のお米フェスタにも出演。
35	氷上八幡神社	11	吉谷獅子連	朝倉	ひらじし		70年前から受け継がれてきた。山で眠る獅子が鉦や太鼓に目を覚まし里に来て怒り狂う姿を力強く表現する。
36	氷上八幡神社	12	氷上八幡神社重元・石ヶ坪大獅子保存会	氷上			頭は串田茂樹が4年の月日をかけて製作、油単は京都の手描き友禅作家林田清龍の作。地元有志で結成された保存会の手により、平成3年初めて奉納された。御堂筋パレードなどに出演。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神社	No2	名称	所在	流儀	特徴	プロフィール
37	鱈河神社	1	四条獅子連	下高岡	ぼたんくずし		鱈河神社のお膝元。明治時代から青年層を中心に、五穀豊穡と家内安全を願って奉納している。
38	鱈河神社	2	白山獅子連	下高岡	ぼたんくずし		鱈河神社、白山神社、白山の金毘羅山に毎年奉納している。油単は地区の婦人の手縫い製。
39	鱈河神社	3	山大寺獅子連	上高岡	ぼたんくずし	きょうくち	いつごろから始まったのか、定かでないが、昭和25年ごろには、多くの若者が集まっていた。後継者不足が課題。
40	鱈河神社	4	鍛冶獅子連	上高岡	ぼたんくずし	きょうくち	先代の残してくれた立派な屋台が自慢。地元で根をおろした若者を中心に、地区の人に支えられて継承している。
41	鱈河神社	5	東股獅子連	上高岡	ぼたんくずし		諏訪、三条、高原井の3集落で運営。一時は年寄りに応援してもらったが、今では若者が伝統を引き継いでいる。
42	鱈河神社	6	烏打獅子連	下高岡	ぼたんくずし		起源を知る者がなく古くから伝わっている。地区の歴史がすべてつまった辞書のような存在である。
43	鱈河神社	7	正一川原井獅子保存会	下高岡	ぼたんくずし		天保時代、村の地主から道具一式が寄付されたのが起こり。昭和53年に中断したが翌年獅子保存会として復活。
44	鱈河神社	8	塚脇獅子連	下高岡	ぼたんくずし	親子獅子	100年以上前から、一度も休むことなく奉納を続けてきた。現在は若者や子どもたちを中心に頑張っている。
45	鱈河神社	9	駒足獅子連	下高岡	ぼたんくずし	きょうくち	平成14年、新たに発足。二条獅子連の指導を受けるなかで、獅子舞の魅力に引き込まれていった。
46	鱈河神社	10	四条鱈河神社大獅子保存会	下高岡			今から280年ほど前の享保年間、地元力士の枕元に神が立ち、「悪病退治のため大獅子を奉納せよ」というお告げにより誕生したと伝えられている。昭和60年3月、町有形民俗文化財に指定された。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神 社	No2	名 称	所 在	流 儀	特 徴	プ ロ フ ィ ール
47	和爾賀波神社	1	高木獅子連	井戸	ぼたんくずし	きょうくち	高木北、中、南の3集落で運営。氏神様のほか、高仙神社に奉納。最近は国際交流の会にも出演している。
48	和爾賀波神社	2	西中井戸若獅子連	井戸	ぼたんくずし		戦時中も休まず奉納を続けてきた。自治会挙げての一大行事として、集落の親睦を深めている。
49	和爾賀波神社	3	川西獅子連	井戸	ぼたんくずし		一時中断していたが、昭和47年に復活。地域の連帯を保持しながら、伝統を伝承している。
50	和爾賀波神社	4	南山田獅子連	井戸	ぼたんくずし		明治の末期にぼたんくずしに変わった。集落の中心にある神明神社の奉納獅子として長く受け継がれてきた。
51	和爾賀波神社	5	二条獅子連	井戸	ぼたんくずし	きょうくち 親子獅子	親子獅子ときょうくちの競演に取り組む。全国獅子舞フェスティバルや国民文化祭など多数出演。
52	和爾賀波神社	6	鹿庭中組獅子連	鹿庭	ぼたんくずし	きょうくち	一度中断していたが、昭和42年に復活。地域の協力の下、代々受け継がれている。獅子は雌獅子である。
53	和爾賀波神社	7	熊田獅子連	井戸	ぼたんくずし		和爾賀波神社の地元獅子として欠くことなく奉納を続けてきた。獅子頭は青年部による手作りの作品。
54	和爾賀波神社	8	西土居獅子連	井戸	ぼたんくずし	きょうくち 親子獅子	神社の獅子舞も一時は衰退したが、戦時中も休まず毎年奉納してきた。地神祭、明神祭、高仙神社にも奉納。
55	和爾賀波神社	9	中代獅子連	井戸	ぼたんくずし		昔は平獅子であったが、明治の末期にぼたんくずしに。昭和30年ごろに中断したが、同50年に経験者を中心に復活。
56	和爾賀波神社	10	鹿庭上組獅子連	鹿庭	ぼたんくずし		子供の時の祭りをわが子に見せたくて、昭和50年に復活。先輩の教えを受けながら、頑張っている。

神社別獅子連プロフィール【三木町史現代史編（平成16年9月20日発行）より】

平成28年10月1日 作成

No1	神 社	No2	名 称	所 在	流 儀	特 徴	プ ロ フ ィ ー ル
57	熊野神社	1	二本杉獅子連	奥山	ぼたんくずし	きょうくち	樹齢800年の二本杉を社殿に持つ熊野神社の奉納獅子。高仙山山頂の高仙神社にも当番獅子として奉納。